

令和8年6月26日

印西市の生涯学習について

～(仮称)生涯学習ビジョン策定に向けて～

印西市教育委員会 生涯学習部長 鈴木 圭一



内容

1. はじめに
2. 市内の生涯学習施設
3. 初期の公民館(印西市)
4. 課題
5. 今後について

1. はじめに



生涯学習における取り組み

【市教育委員会】教育部 生涯学習部

【生涯学習部】生涯学習課 文化振興課 図書館課

【施設数】公民館5 地域交流館1 図書館6 資料館1 歴史資料センター1 文化ホール1
各施設において、特色のある事業を展開

【生涯学習に関する情報】

生涯学習ガイド 市民アカデミーだより 公民館・地域交流館事業報告書「あゆみ」

印西市立図書館サービス計画 印西市立図書館年報 各種歴史刊行物 印旛歴史資料館年報



2. 市内の生涯学習施設

✳ 公民館(交流館)

市内に6館あり、年間利用者数は、横ばい傾向

施設	開館年	機能	年間事業数(R7) (こども・大人対象)	年間利用者数(R6) (人)
中央公民館	昭和54年	単館	12	20,788
小林公民館	平成7年	複合 (出張所、図書館)	14	21,797
そうふけ公民館	平成10年	複合 (図書館、児童館、 老人福祉センター)	14	48,040
印旛公民館	昭和51年	単館	11	9,067
本埜公民館	平成9年	単館	7	14,100
中央駅前地域交流館	平成24年	複合 (出張所、児童館、 保健センター等)	20	58,965

✳ 図書館

市内に6館あり、個人図書貸出冊数は、横ばい傾向

施設	開館年	機能	蔵書数 (R6)	面積 (図書館部分)(㎡)
大森図書館	平成6年	複合 (文化ホール)	176,356	1,149.21
小倉台図書館	平成12年	単館	149,327	1,622.28
小林図書館	平成7年	複合 (公民館、出張所)	39,406	247.29
そうふけ図書館	平成11年	複合 (公民館、児童館、 老人福祉センター)	72,750	500.98
印旛図書館	平成16年	複合 (支所)	56,701	376.79
本埜図書館	平成15年	複合 (出張所、子育て支援 センター等)	41,381	323.80

❁ 文化施設

施設	概要	開館年	機能	利用者数 (R6)
文化ホール	■文化芸術活動の中心的役割を担う施設 ■客席522人を収容できるホールその他、多目的室、会議室、和室等を備える ■令和5年度より指定管理者による運営を行い、芸術性の高いコンサートなどの鑑賞事業を提供している。	平成6年	複合 (図書館)	64,987
印旛歴史民俗資料館	印旛地区の農業、漁業、養蚕に関する民俗資料や古文書などを展示保管し、歴史講座など様々な事業を実施している。	昭和61年	単館	808
木下交流の杜歴史資料センター	市史編さんを主な業務として、歴史資料の収集や保存を図り、歴史資料の展示や歴史講座などを実施している。	平成28年	単館	2,822

★公民館・図書館活動の様子



3. 初期の公民館(印西市)



公民館の歴史



写真1 昭和44年 伊西町中央公民館開館



写真2 昭和56年 伊西音頭・木下音頭
レコード発表会



写真3 昭和35年 第4回伊西町町民運動会



写真4 昭和30年代後半 永治公民館



写真5 昭和38年 伊西町小林公民館



写真6 平成13年 伊旛村高齢者スポーツ大会

出典 印西市史資料編近現代2 ふるさと歴史アルバムいんざい

町の概況

印度市公民館運籌研究會日程

印度、西町公民館

昭和三十一年二月



三 公民館の概況

館名 印西市公民館
 設置年月日 昭和二十七年二月二十九日（自治警察署庁舎の転用）
 敷地面積 一〇〇坪
 建築費 五二、七五坪
 運営費 一七名
 施設 放委事務局財員兼任
 総評数 二四坪
 第一会議室 五二、七五坪
 第二 六坪
 事務室 五坪
 図書室 七坪



昭和24年撮影 木下町自治体警察署
 昭和27年に公民館に転用された

9	備品	青直室	三坪
8	会議用机及腰掛	玄空室	三坪
7	会議用椅子	玄空室	二坪
6	黒板	玄空室	二坪
5	事務用テーブル	玄空室	二坪
4	火鉢	玄空室	二坪
3	電話器	玄空室	二坪
2	茶台	玄空室	二坪
1	神棚	玄空室	二坪
10	神棚	玄空室	二坪
11	灰皿	玄空室	二坪
12	下駄箱	玄空室	二坪
13	金庫	玄空室	二坪
14	柱掛	玄空室	二坪
15	渡板	玄空室	二坪
16	戸板	玄空室	二坪
17	映字機	玄空室	二坪
18	図書	玄空室	二坪

出典 印西市史資料編近現代2

四、印西市公民館運営について
 印西市公民館は昭和二十七年二月二十九日に設置されたが、それは自治教育に資する施設として、不備の多いもので、其の後諸所に改築を加えたが、公民館としての機能には、まだまだ不適當の箇所が多く、又一面には、近辺より上から見て、比較的に外れの方にあるので、不便の多い公民館活動として、会合にはあまり利用されない。又予章の金財困り設備の不十分は、大や、私費の兼仕手種々の方面から、公民館自体としての活動については、殊更挙げて記すべきほどのものはない。
 然し地区内の学校、部落の集会所等、会場として、公民館活動の重要を視、聴覚の活動と、青年学級の運営に、且き一面には、公民館関係各種団体相互の緊密なる連絡のもとに、其の運営推進等、公民館的事業としての活動は、益々進展の度を加えて、いる。

5	公民館運営費予算下	五八七、〇八〇	月
4	本町子生費総額	二、三〇、八一三	月
3	社会教育費	四、七、七、九〇	月
2	社会教育費	二、二、三、〇	月
1	社会教育費	一、四、七、二七	月
0	社会教育費	一、〇、七、五二	月
0	社会教育費	八、三、三、九〇	月
0	社会教育費	六、七、三、六八	月
0	社会教育費	六、〇、三、六八	月
0	社会教育費	六、〇、三、六八	月

六 公民館行事概要

1 図書活動

現在四八三冊の図書を備付、毎週月曜日を貸出とし、貸出期間は一週とし、貸出冊数は、一人一冊として貸出をしている。

2 公民館関係団体結成

昭和二十九年十二月大森、永沼、船越、四ヶ村の合併、印西市の出現に伴い、昭和三十年四月四ヶ村にありつた、四ヶ村クラブと青年団とは相互の修養、親睦を目的とし、教団に亘る結成、進歩会を経て大同団結として、印西市青年クラブの結成を見るに至り、尔来運営も益々組織化され、愈々発展の途上にある。
 昭和三十年、永沼、船越、四ヶ村の婦人会は相互に修養、町の民主的発展、相互の親睦等を目標に、昭和三十年七月印西市連合婦人会の結成を見るに至った。尔来連合婦人会の活動は、勿論各単位婦人会は、何れも

四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十一 月	十二 月
○多岐活動にともなう座談会 ○牧師会 新年度行事計画について ○自働耕軟機実演 ○建南青成研究会 ○船橋市篤農家訪問視察及講演 ○ふた月に一回つづつて農事研究会 ○印西市青年会結成總會	大森地区婦人会 船橋地区婦人会 大森地区農事研究会	○新生活運動について ○映画会 環境衛生について ○新生活運動遊覧野苗調査増殖運動 ○病害虫防除研究会	木下地区婦人会 永治地区婦人会 永治地区農事研究会	○多岐部消動による 蚊の駆除 乳劑散布 其の他粉末等使用 ○小学校新築落成式後援 為満藝友映画会南進	大森地区婦人会 木下地区婦人会 永治地区婦人会	○新生活運動 マラソン研究会 ○映画町連合婦人会結成座談会 ○医学講習会 津久野農会 津久野法に 関して	大森地区婦人会 木下地区婦人会 大森地区農事研究会 船橋地区婦人会 同登婦人会	○新生活運動 マラソン研究会 ○映画町連合婦人会結成座談会 ○医学講習会 津久野農会 津久野法に 関して

兩日成田市に送手出居相當の成果をおさめた
 (4) 七五三合同祝
 新生活運動の一環として生活の甘藷素化を目標に七五三祝の甘藷素化を
 (園) 町民の理解を得て十月には大森木下両地区の一部、又十二月には
 大森木下両地区の一部と永根地区・般濟地区と地区別に婦人会と共進のま
 とに七五三合同祝を実施、好評を得ている
 (5) 成人の日の行事
 一月十五日の成人の日には該当者三六三名を招き、挙式・映画会
 記念品贈呈・特別記念品贈呈会等を行い有意義な一日を送つた

確固たる行事計画を樹立し、其の活動は益々活発になつて行つてゐる。

④ 視察・講義活動

川中學校、婦人会、青年クラブをはじめ各種団体により有効に利用されてゐる。会場は小中学校、部落センター、集会所等が大部を占めてゐる。

例) 学級講座
○五月クラブと青年学級とは表裏一体の形となり、大衆、不下、永治、船橋の四地区に分れ毎月青年学級を実施し、職業科、家庭科の重点をおき生徒を主体に運営してゐる。職業科における農業技術の継続的研究、家庭科に於ける料理の発展的学習等は特に熱心である。

○八月、厚津郡吉田津所に行ける移動青年学級には生徒四十名の出席を記録した。
○九月三日同就労心に受講した。

○那珂市体育大会に参加

和歌山町体育委員会と共力、各種競技種目に互に選手を決定。八月二十七、二十八

4. 課題



生涯学習課（公民館・交流館含む）

- ①事業内容が、各館で類似する傾向がある
- ②講座実施、貸館機能が主体となっている
- ③専門人材の配置が難しいことによる、コミュニティ醸成・支援機能が低下
- ④講座修了者の学びの成果を活かす場所がない（市民アカデミー 等）
- ⑤市民ニーズの多様化による現行制度との乖離
- ⑥利用者との積極的な交流、かかわりが不足
- ⑦利用団体の固定化及び年齢層の偏り
- ⑧個人利用のハードルが高い（目的なく来館しづらい。）



文化振興課

①後継者や担い手不足の問題

②獅子舞など無形民俗文化財の舞人、楽人の継承

事例 武西六座念仏称念仏踊り 県指定無形民俗文化財(H30 指定解除)

③担い手の環境づくり

④文化芸術活動への次世代参加

図書館課

①地域の情報やコミュニティの拠点としての役割

②だれにも対応できる図書館サービスの充実

③地域住民が集い交流する機会と場の提供、住民参加の促進

5. 今後について



印西市 第2次基本計画

目指すSTAGE

生涯学習で得た知識を地域に還元するとともに、文化遺産の継承、文化芸術の振興を図ります。

1 学びを生きがいとまちづくりへ

■現状

公民館・地域交流館・図書館を起点にした生涯の学びづくり
市民との接点を作る生涯学習の取組

■課題

より多くの市民に利用される生涯の学び場への転換
時代の変化やニーズに対応した生涯学習の取組の必要性
まちづくりにつながる生涯学習

■方向性

誰もが訪れやすい生涯学習の学び場づくり
様々なニーズに対応した学びの機会づくり
生きがいを持てるまちづくりへ



印西市 第2次基本計画

2 守る文化、育てる芸術

■現状

将来の担い手の育成

■課題

時代にあわせた文化芸術活動

新たな担い手が活動しやすい環境づくり

地域コミュニティの衰退に向き合う

■方向性

文化芸術を活かしたコミュニティの活性化

(仮称)生涯学習ビジョンの策定に向けて

ありがとうございました。